

【神社の倉庫において火災が発生】



- 11月18日(日)早朝、東京都渋谷区に所在する神社境内の倉庫から出火し、約200平方メートルが全焼する火災が発生しました。
- 新聞やテレビ等でも大きく報道されているところですが、出火した倉庫については**一般の参拝客が入れない場所**にあったということです。
- 本件については、現在のところ原因は不明ではありますが、**放火の可能性も否定できません。**
- 一般の参拝客が入れない場所から出火したということは、**同じ場所に侵入され、爆弾を置かれたり、重要設備を損壊されること等も起こりうる**と言えます。

重要

本件の発生を捉えて ～施設管理者の皆様へのお願い～

- **自主警備の強化**
 - ・ 鍵の保管体制の再確認、テンキーを使用している場合は、パスコードの定期的変更を推奨。
 - ・ 一般の客等が入れない場所を、「関係者以外立入禁止」の看板を設置して明示。
 - ・ 防犯カメラの設置・増台、機械警備の導入による、夜間・休日等、警備が手薄になる時間帯等の警備体制の強化。
 - ・ 火器の保管体制の再確認、火気点検の徹底。
- これまで通り、**事案発生・認知時の警察への迅速な通報**もお願いします。



テロ対策兵庫パートナーシップ通信

【NO. 19】

平成30年11月20日

兵庫県警察本部

【警察署版テロ対策兵庫パートナーシップの取組みについて】

- 平成29年4月に「テロ対策兵庫パートナーシップ」が設立されてから、研修会、訓練等の取組を通じて官民一体のテロ対策を推進しているところです。
- 平成30年3月には、兵庫県下の全49警察署に「警察署版テロ対策兵庫パートナーシップ」が設立され、各警察署とも様々な取組を通じて、テロ対策を推進しています。
- 今回は、「警察署版テロ対策兵庫パートナーシップ」で最近実施した、テロ対策訓練を紹介します。



- ここでは「警察署版テロ対策兵庫パートナーシップ」の全ての取組等を紹介できませんが、各警察署で工夫を凝らした訓練等を随時実施し、県下全域でテロ対策を推進しています。
- 今後も引き続き、官民連携のテロ対策の推進を図るべく、「テロ対策兵庫パートナーシップ」の活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。
- また、「こんな訓練をしてはどうか?」「こんな訓練がしてみたい!」といった、御意見・御要望がありましたら、テロ対策兵庫パートナーシップ事務局まで御連絡をお願いいたします。



テロを許さない社会の実現／官民連携のテロ対応

作成：兵庫県警察本部警備部警備課